

洪水浸水予報アプリケーションの構築

～1.5日先までの洪水の範囲と深さを高解像度に予測～

北 祐樹
出本 哲

背景

- ✓ 気候変動に伴い災害が激甚化
- ✓ 自治体や企業の危機管理部署にて、大雨予報時の対応判断は困難
- ✓ 雨の予報だけでは浸水するか分からない



ソリューション



機能

- ✓ 日本全域で90mという高解像度で洪水による浸水域を地図上に表示
- ✓ 直接的に、「いつ」「どこで」「どの程度の」洪水が発生するかがわかる（1.5日先まで）
- ✓ 関心エリアを設定して、洪水が予測された際にアラートメールを受け取れる

価値

- ✓ 難しい判断を迫られる中で、直接的な判断材料になりうる
- ✓ 対応（避難指示など）のフォーカスを絞れる
- ✓ 日本全国どこでも、簡単に利用可能。
全国に拠点を持つ企業は、一元的にリスクを把握し、対処方針の判断を行える



浸水予測により適切な避難指示などが可能に